

(別紙3) 【記載例】

平成28年度 特色ある幼児教育等振興費(特色ある幼児教育振興)事業計画(実績)調書

事業に要する経費の合計額

1 事業に要する経費

事業に要する経費	県補助金	法人負担金
1,359,500 円	※1 円	※2 円

施設類型は、「幼稚園」、「幼稚園型認定こども園」及び「幼保連携型認定こども園」の区分を記載

設置者名	学校法人イーハトーヴ学園
園 名	認定こども園イーハトーヴこども園
施設類型	幼保連携型認定こども園
担当者職・氏名	事務長 岩手 太郎

「※1」及び「※2」は「実績調書」提出時に記載するものにつき、事業計画調書では記載不要

経費の積算内訳は具体的に記載のこと

実施時期等を記載のこと

2 事業の内容及び経費の内訳

特色ある取組区分		事業名	事業の目的・目標	事業の内容	事業に要する経費	経費の積算内訳	備 考
1	伝統・文化等に関する教育の推進	(1)お茶会	茶道を通じて、日常生活におけるマナーを知り、礼儀正しく行動し、豊かな心を養う。	・茶道講師を年3回招聘し、園舎保育室でお茶会を開催する。	49,500 円	・講師謝金 10,000円×3回 = 30,000円 ・抹茶購入費 5,000円×3回 = 15,000円 ・菓子購入費 1,500円×3回 = 4,500円	実施日 ・平成27年5月30日 ・平成27年10月15日 ・平成28年1月18日(予備日:2/3)
		(2)観劇会	劇団を招き、芸術に触れることで感性を養う。	・劇団〇〇を招聘し、〇〇をテーマとした観劇会を開催する。	105,000 円	・公演料 100,000円×1回 = 100,000円 ・会場使用料 5,000円×1式 = 5,000円	実施日 ・平成27年10月25日
2	食育の推進	栄養士による調理指導・講演	園児及び父兄と一緒に調理し、皆で食べることによって、食物の大切さを知る。	・栄養士を年2回招聘し、園児及び父兄による調理指導及び講演を行う。	30,000 円	・講師謝金 10,000円×2回 = 20,000円 ・材料費 5,000円×2回 = 10,000円	実施日 ・平成27年6月6日 ・平成28年1月15日(予備日:1/29)
3	キャリア教育等の推進	職場訪問	地域の職場を訪問し、様々な仕事があることを知ることにより、社会性を養う。	・地域の職場を4箇所訪問し、仕事の内容を教えてください。	72,000 円	・花束購入代 3,000円×4箇所 = 12,000円 ・借上バス利用料 15,000円×4回 = 60,000円	実施日 ・平成27年5月25日(〇〇警察署) ・平成27年6月11日(〇〇消防署) ・平成27年8月30日(〇〇工場) ・平成27年9月10日(△△工場)
4	体験活動の推進	(1)農作業体験	農作物の成長過程を通し、自然や食物の大切さを知る。	・田畑を借上げ、農家からの指導の下、田植え・苗植えから収穫までを通して農作業に携わる。	490,500 円	・農地借地料 150,000円×2箇所 = 300,000円 ・稲苗、芋苗 5,500円×1式 = 5,500円 ・農家指導料 55,000円×2人 = 110,000円 ・土、肥料代 75,000円×1式 = 75,000円	実施期間 ・平成27年4月～平成27年10月
		(2)自然体験学習会	園児が保護者と共に身近な自然とふれあい、園児の自然に対する興味・関心を育てる。	・幼稚園隣接の森を使った自然教室を開催し、自然に対する興味・関心を育てる。	112,000 円	・講師謝礼 6,000円×2回 = 12,000円 ・材料代 50,000円×2回 = 100,000円	実施日 ・平成27年7月6日 ・平成27年9月6日
5	教育相談体制の整備	幼稚園スクールカウンセラー配置	沿岸で被災した園児に対し、心のケアを行うことを目的として、幼稚園スクールカウンセラーを配置する。	・臨床心理士を月2回招聘し、園児及び父兄の心のケアから教員の相談等を行う。	168,000 円	・講師謝金 5,000円×24回 = 120,000円 ・交通費 2,000円×24回 = 48,000円	実施日 ・毎月第1・第3火曜日に園に訪問
6	子どもに向き合う環境の整備	体育教室	体育指導を通じ、心身の成長を促すとともに、園児の人間形成向上を図る。	・体育専門講師を月1回招聘し、園児の体育指導を行う。	144,000 円	・講師謝金 10,000円×12回 = 120,000円 ・交通費 2,000円×12回 = 24,000円	実施日 ・毎月第2水曜日に園に訪問
7	教育の国際化	英会話教室	外国人による外国語とのふれあいを通じ、異文化に触れることで外国に対する興味・関心を育む。	・英語のネイティブスピーカー講師を月1回招聘し、園児のための英会話教室を開催する。	138,000 円	・講師謝金 10,000円×12回 = 120,000円 ・交通費 1,500円×12回 = 18,000円	実施日 ・毎月第4月曜日に園に訪問
8	学校安全の推進	防災紙芝居	防災をテーマとした紙芝居を実施し、園児の防災に対する意識を醸成する。	・防災紙芝居を実施するために2冊(4歳児、5歳児用)を購入する。	28,000 円	・防災紙芝居 14,000円×2冊 = 28,000円	購入時期 ・平成27年6月中旬
9	上記以外の事業	老人福祉施設慰問	老人福祉施設に慰問することで、目上の人を敬う心や福祉に対する関心を養う。	・地域の老人福祉施設に慰問する。	22,500 円	・借上バス利用料 15,000円×1回 = 15,000円 ・プレゼント材料代 7,500円×1式 = 7,500円	実施日 ・平成27年11月26日

注1 ※1の県補助金欄については、事業実績調書提出時に交付決定額を、また、※2の法人負担金額欄については、同じく事業実績調書提出時において「事業に要する経費」から「県補助金」を差し引いた金額を記入すること。

2 事業計画調書には経費の積算の根拠資料(見積書、契約書又は人件費に係る法人規程等)を、事業実績調書には支出が確認できる書類(領収書等)を添付すること。

※「経費の積算の根拠資料」は、「補助事業に要する経費が確認できる書類(見積書、契約書等の写し)」、又は、「その他参考となる資料(積算資料、計算資料等)」となること。
なお、事業計画調書提出時において、既に実施済みのものについては「領収書の写し」を添付のこと。